

交通安全教室

H30. 4. 23

今年度も企業の方からのお力添えをいただき、交通安全教室を実施しました。

交通安全教室では、①巻き込み②死角③飛び出し④路上歩行⑤自転車の乗り方について、お話をいただきました。おかげさまで子どもたちにとって交通安全の意識向上となる実りある1日となりました。

①巻き込み



「内輪差」について説明してもらいました。左折してくる自動車の近くを歩いたり、自転車で走ったり、横断歩道で待っていたりする時には気を付けなければいけないことを学びました。



②死角



「死角」について、死角体験車（ガリバー）を使用してお話をしてもらいました。実際に児童がトラックの運転席に乗ることで、見えない位置（死角部分）があるということを体験しました。

③飛び出し



交通事故の中でも、発生件数が多い飛び出しです。実際の飛び出す様子の実演や人形を使用しての説明を通して、子どもたちは改めて、その危険性を感じていました。

④路上歩行



1年生は校地内で横断歩道の渡り方の練習をしました。「右見て、左見て、もう一度右見て」車が来ないの確認して渡ります。

また、実際に路上にも出ました。横断歩道を渡る時の約束を確認しながら安全に渡ることができました。



⑤自転車の乗り方



自転車の乗り方では、

- ①出発の仕方
- ②一時停止
- ③道幅の狭いS字カーブ
- ④障害物（自動車）の追い越し
- ⑤横断歩道での横断の仕方

に重点を置いて学年の代表児童が実演しました。しっかりと右側後方を確認することで、事故を防げることを学びました。

【感想発表】



今年の交通安全教室でもたくさん
のことを再確認することができました。
全校児童781名と大規模校です
が、今年度も交通事故0を目指して安全
に気をつけて生活していきます。